

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホームせせらぎの家

施設種類：グループホーム 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時：令和5年3月7日10時30分～11時10分

会場：やまゆり苑 家族交流室

出席者：9名

内訳

利用者代表	0人	有識者	1人
利用者家族	1人	出雲高齢者あんしん支援センター	1人
地域住民の代表	2人		
その他（施設長、係長、管理者、介護職員）			4人

議題

（報告事項）

1、入居者状況： <定員9名>（入居者9名）

要介護度1・・・1人 要介護度2・・・6人 要介護度3・・・1人

要介護度4・・・1人 要介護度5・・・0人

*入退所・・・0名

*平均介護度・・・2,2

*平均年齢・・・89.5歳

*待機者・・・18名

2、行事

日にち	内容	参加者
R5, 2, 3	節分	入居者9名・職員3名
R5, 2, 27	蕎麦打ち	入居者9名・職員6名

3、会議内容

コロナ禍でのスサノオウオーク参加について

4、増築工事の進捗状況

5. 意見交換

コミセン・・・ 5月上旬5類へ引き下げになるが、マスクの対応が気になっている。市からのコミセンへの具体的な指示はまだ出ていない。施設はどうされるお考えですか？

施設長・・・ 高齢者に接する以上は引き続き、感染対策に留意していかなければならないと考えます。マスク・消毒等の対応は今まで通り行います。外出に関しては緩和していきたいと思っています。その為にマニュアルを作成する等、準備をしていきます。

コミセン・・・ 面会はどのようにされますか？

施設長・・・ 今はブース内で面会を行っています。今後は厚生労働省の指示に従っていくようになりますが、委員の皆さんはどのように感じておられますか？

自治会・・・ ブースとは？

施設長・・・ 囲いの中で陰圧環境を構築し飛沫感染を防げるものです。

家族・・・ ブースで面会しましたが、直接面会に比べると機械の音あり良い印象ではありませんでした。マスク等の条件をきちんとしていれば、直接面会を可能にして頂けると良いですが。

ボランティア・・・ 一度に全てが緩和されるのも怖いと思います。近所に居るので、今後は徐々に思うような面会になると良いと思います。

家族・・・ 室内じゃなくて、屋外のほうが安心じゃないかとも思います。

あんしん・・・ 家族の方から聞きましたが、会いたい時に会えないと言われていました。施設側の事を考えるとなかなか難しいかもしれませんが、今後は徐々に緩和すると良いですね。

コミセン・・・ 施設の事なので難しいとは思いますが、他施設の状況も参考にしながら、今後緩和されると良いと思います。

施設長・・・ 今後はオンラインでの各施設同士の会議も開催されるので、いろいろな話も聞けると思います。

家族・・・ 2ユニットへ増床となった時の会議のメンバーは？

施設長・・・ 未だ入所者が決まっていないので分かりません。

家族・・・ 出来れば家族代表をもう一人入れてもらおうと良いです。

施設長・・・ 検討します。

ボランティア・・・ 6月開所だそうですが、職員さんは集まりましたか？

施設長・・・ 6月1日に向け、職員体制を確保していきます。その為に今、他事業所の調整を行っています。職安へも募集を掛けています。又海外の方の雇用も検討していこうと思っています。

ボランティア・・・ 夜間の勤務者は、どうなりますか？

施設長・・・夜勤者は1ユニットに1名配置される為、2名になります。

自治会・・・この会議は年6回と決まっていますか？

施設長・・・決まっています。通所は2回ですが、グループホームは6回です。

以上